

# レベチラセタム錠250mg「トーワ」 生物学的同等性試験

本剤は「含量が異なる経口固形製剤の生物学的同等性試験ガイドライン」に従い、レベチラセタム錠 500mg「トーワ」との溶出試験により、本剤の同等性を担保しています。

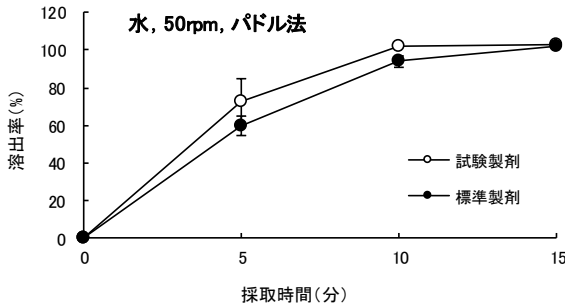
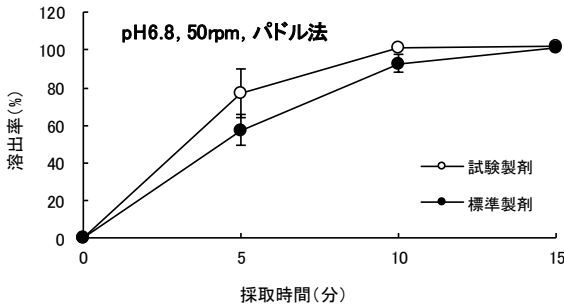
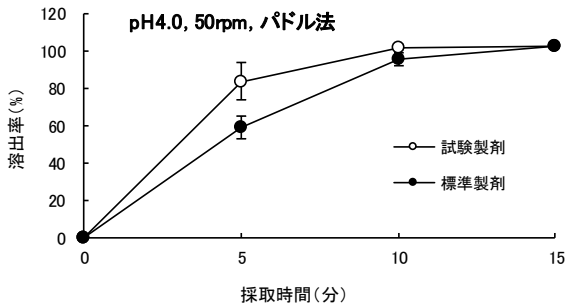
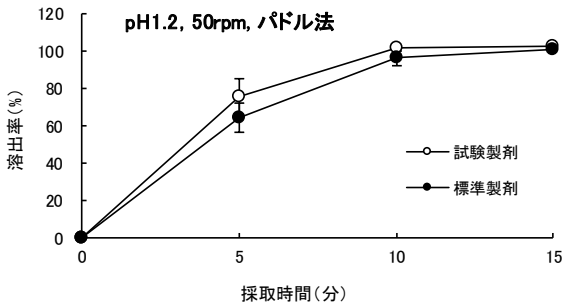
共創未来ファーマ株式会社

レベチラセタム錠 250mg「トーワ」について、「含量が異なる経口固形剤の生物学的同等性試験ガイドライン」（平成 24 年 2 月 29 日 薬食審査発 0229 第 10 号）（以下、ガイドライン）に従い、ヒトでの生物学的同等性が確認されたレベチラセタム錠 500mg「トーワ」を標準剤として溶出試験を行い、生物学的同等性試験とした。なお、試験剤の処方変更水準は、ガイドラインにより B 水準に該当した。

＜測定条件＞

試験液 : pH1.2、pH4.0、pH6.8、水  
回転数 : 50rpm  
試験剤 : レベチラセタム錠250mg「トーワ」

検体数 : n=12  
試験法 : パドル法  
標準剤 : レベチラセタム錠500mg「トーワ」



①試験製剤及び標準製剤の平均溶出率の比較（パドル法）

試験条件			平均溶出率(%)		同等性の判定基準	判定
回転数 (rpm)	試験液	採取時間 (分)	試験 製剤	標準 製剤		
50	pH 1.2	15	102.5	101.2	15 分以内に平均 85%以上溶出	適
	pH 4.0	15	103.1	103.0		適
	pH 6.8	15	102.0	101.5		適
	水	15	103.1	101.9		適

(n=12)

②最終比較時点における試験製剤の個々の溶出率（パドル法）

試験条件			(a) 最小値～ 最大値 (%)	(b) 平均溶出率 ±15%の範囲(%)	(a)が(b)を 超えた数	同等性の判定基準	判定
回転数 (rpm)	試験液	採取 時間 (分)					
50	pH1.2	15	101.4～104.0	87.5～117.5	0	最終比較時点における 個々の溶出率につ いて、試験製剤の平均 溶出率±15%の範囲を 超えるものが12個中 1個以下で、±25%の 範囲を超えるものが ない	適
	pH4.0	15	101.9～104.9	88.1～118.1	0		適
	pH6.8	15	101.3～102.9	87.0～117.0	0		適
	水	15	102.2～104.1	88.1～118.1	0		適

(n=12)

① ②の結果より、試験条件それぞれについて、溶出挙動が同等と判定された。

従って、レベチラセタム錠 250mg「トーワ」と、標準製剤（レベチラセタム錠 500mg「トーワ」）は、  
生物学的に同等であるとみなされた。

製造販売元

**東和薬品株式会社**

大阪府門真市新橋町2番11号

販売元

 **共創未来ファーマ株式会社**

東京都品川区広町1-4-4

A000003226